

組織の変更について

■変更内容

建築事業本部に「原価管理室」を設置

建設コストの高騰等により建築事業の完成工事総利益率が大幅に低下し、業績予想を大幅に下方修正するに至りました。また、今後も建設需要の増、資材・労務調達の逼迫等による建設コスト増が懸念され、従来にも増して利益管理機能の強化が必要となります。

そこで、建築事業本部建築企画室にて対応していた原価管理機能を特化した「原価管理室」を設置いたします。

これにより営業活動から工事精算に至るまでの原価管理体制を強化し、本支店連携して個別工事の利益管理を集中的かつ専門的に取り組むことにより、安定的な利益確保と採算悪化の未然防止を図ります。

実施年月日：平成 25 年 3 月 1 日

土木事業本部 特別プロジェクト室に「インフラ再生プロジェクト部」を設置

高度成長期に集中的に建設された社会資本が今後急速に老朽化を迎え、「公共インフラの維持・更新」市場の拡大が予想されます。そこで大規模インフラ更新に関する動向を的確に把握し、戦略的な取組を強力に推進するため「インフラ再生プロジェクト部」を設置します。

実施年月日：平成 25 年 4 月 1 日

以上